

小林洋子

Piano

池長一美

Drums

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2020 **11月28日(土)**

開場 13:00 afternoon live

開演 13:30

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC=3000円 + 2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



小林洋子

4歳の頃よりピアノのレッスンを始め、後にバロック及び現代音楽に関心を持つようになる。東京音楽大学ピアノ科にて鈴木恭代氏、弘中孝氏に師事、その頃より Jazz Improvisation (即興)、Composition (作曲) に興味を持つ。卒業後、ジャズピアノを幸島文雄氏に師事。自己の TRIO を結成し、オリジナル曲を中心に活動を開始する。吉田哲治 (tp) 氏率いる吉田 quartet、FIVES に参加。その後今泉裕 (ss) カルテットに参加する。共演ミュージシャンは津村和彦、永田利樹、望月英明、佐野康夫、藤井信雄 etc. 2001年、ファーストアルバム『LITTLE THINGS』をリリース。吉野弘志 (b)、堀越彰 (ds) 2005年に鈴木徹大 (gt) との Duo 『LITTLE THINGS II』を発表。2008年より同 Duo <B・B・STREEP> を軸としてトリオ、カルテット、クインテットでの活動も始動。著書に「クラシック・イン・ジャズ」2巻・3巻 (共著) があり、「コンテンツポラリー・ジャズピアノ」3巻 (中央アート出版) にも協力している。2012年初頭、完治は難しいとされる難病「音楽家のジストニア」Musician's Dystonia と診断されるも、2018年7月にライブ復帰を果たす。現在もリハビリは続いている。同年 The Third Tribe ドラマー池長一美氏との DUO ユニットを結成し、2019.05.01 「Nearly Dusk」 (Time Machine Record) を release。2020年秋、初の solo album 「BEYOND THE FOREST」をリリース。また、新たに自己のカルテット (小林洋子 pf 多田誠二 as 加藤真一 ds 角田健 ds) を結成し、2020年11月より始動する。



池長一美

ドラマー、京都市出身。1986年鈴木勲、金井英人他のグループでデビュー。1989年パーカー音楽大学の奨学生として渡米。1991年合衆国政府より滞在芸術家としてアイオワ州ルソー大学のジャズ科講師に迎えられ、ユニファイ・ジャズ・アンサンブルの一員として米国各地で演奏活動。1995年より日本を拠点に国内外で活動。ボストンのピアニスト パート・シーガーと CD5 作品 (1994-2011)、スウェーデンのピアニスト マグナス・ヨルトと CD2 作品 (2008-2010)、デンマークのテナーサクソフ クリスチャン・ヴェストとリダーアルバム "Niwatazumi" (2016) をリリースする。参加 CD は 40 作品を超える。主な共演者: ジョージ・ガソーン、クリス・チーク、カート・ローゼンウインケル、マット・ギャリソン、ヤコブ・ブキャナン、ヤコブ・ディネセン、ソレン・ダール・ヤッペセンなど。国内では中牟礼貞則、宮野裕司、山口真文、石井彰、ハクエイ・キム、中川昌三、西山隆と定期的に活動する。2019年小林洋子との The Third Tribe で CD "Nearly Dusk" をリリース、2020年5月浅川太平との "NordNote 1st" をリリースする。